化学分野で活躍できる人材の育成。グローバル化・知識基盤社会に適応できる確かな基礎学力と高度専門知識・技術の修得を目指す。

学部

化学分野の基礎能力の修得

- ・化学の基礎知識の修得
  - 基礎化学講義・演習科目
- ・化学の専門知識の修得
  - 化学専門講義・演習科目
- ・知識・技術の定着
  - 化学実験科目（1～4年生）

※学部4年次で大学院講義を履修可能

多面的な基礎知識の修得

- ・広い自然科学知識の修得
  - 自然科学系・理工学系・化学工学系講義科目
- ・社会人基礎力の育成
  - キャリア関連科目

✓入学試験（推薦入学制度あり）

大学院　修士課程

化学の最先端研究分野に対応する知識と実践力，問題発見・解決力の修得

- ・最先端化学研究の実践
- ・高度議論とプレゼンテーション
  - 化学研究実験（必修12単位）
  - 化学研究演習1（必修12単位）
  - 化学研究演習2（必修12単位）
- ・化学の高度専門知識の修得
  - 物理化学特論Ⅰ，Ⅱ（選択必修2単位）
  - 無機化学特論Ⅰ，Ⅱ（選択必修2単位）
  - 有機化学特論Ⅰ，Ⅱ（選択必修2単位）
  - 分析化学特論Ⅰ，Ⅱ（選択必修2単位）
  - 高分子化学特論Ⅰ，Ⅱ（選択必修2単位）
- ・化学の最先端研究の理解
  - 化学特殊講義1～4（選択必修1単位）

グローバル化・知識基盤社会への対応

- 特許の取得に関わる知識
  - 知的財産法（選択2単位）
- 国際社会に対応する能力
  - 科学技術英語（選択必修2単位）

✓入学試験
✓社会人入学

大学院　博士後期課程

化学の最先端領域を切り拓く能力
グローバルに成果を発信する能力の修得

- ・最先端化学研究成果の創出
  - 専門となる研究分野
    - 環境・資源科学
    - エネルギー科学
- ・最高度の議論とプレゼンテーション
- ・最先端の論文等の創出
  - 生命・機能科学研究演習Ⅰ
  - 生命・機能科学研究演習Ⅱ
  - 生命・機能科学研究演習Ⅲ
  - （必修，各2単位）

・多面的な知識の修得と応用

- 環境・資源科学ゼミナール
- エネルギー科学ゼミナール
- 分子生命科学ゼミナール
- 細胞生命科学ゼミナール
- 生命・機能科学特殊講義Ⅰ
- 生命・機能科学特殊講義Ⅱ
- 生命・機能科学特殊講義Ⅲ
- （選択必修，各2単位）

専門性をグローバルに発揮できるスキル

グローバル化・知識基盤社会で活躍するために必要な知識

一貫教育で育成される力

専門職業人
理工系企業
技術営業職
など

教職科目 → **理科教員**（中・高、一種免許）

高度専門職業人
化学系基幹産業
研究・開発職
など

教職科目 → **理科教員**（中・高、専修免許）

研究者・高度専門職業人
高等研究機関研究員
化学系基幹産業研究開発職
大学教員など

社会への人材のアウトプット